

# くらしすと

冬

Winter  
Vol.87

もくじ

- 2 若者に多い  
消費者トラブル
- 3 くらしの安全情報
- 4 おしらせ

2017年 2月(平成29年)

「くらしすと」とは？ 消費者としての質の高い暮らしへと導くことを願い「暮らし+Finest=くらしすと」と名付けられました。

こんな  
消費者トラブルに  
気をつけて!

偽ブランド品

なんで!?

モデル  
オーディション

定期購入?



消費生活相談員

スマートフォンの普及で、インターネットは身近なものになりました。インターネットは便利なものですが、トラブルも多数報告されています。

若者に多いインターネットトラブルをご紹介します 2ページ参照 ➡

大阪府消費生活センターから、被害にあわないための最新情報を毎月発信! 登録はこちらから!

メールマガジン 大阪府消費生活センター便り

検索

大阪市消費者センターへの相談事例や最新の注意情報を毎月発信!

エルちゃんのトラブルバイバイ!ニュース

検索

消費者ホットライン…… 188番(いやや!) お住まいの市町村等の消費生活相談窓口をご案内します



# 若者に多い消費者トラブル



## ■ 欲しかったブランドバッグが、半額で売られているサイトを見つけ注文した。しかし、偽ブランド品ということで、税関で没収されてしまった。

購入した商品が海外から送られてくる場合、税関で知的財産権を侵害している（偽ブランド品）と認められると、没収・廃棄処分になります。もし手元に届いたとしても、偽ブランド品を輸出することになるため、返品することもできません。

「偽物だった」「商品が届かない」といったトラブルでは、事業者と途中から連絡が取れなくなり、サイトもインターネット上から消えてしまうことがあります。

正規販売店の価格より大幅に安いときは、購入する商品が偽物でないか注意が必要です。他の利用者の評価や事業者の住所、連絡手段がメール以外にもあるか、などを確認することも大切です。

また、いつも利用している大手ショッピングモールだから安心だと思っていても、その画面が本物そっくりに作られた偽サイトだったということもあります。URLに不審な点がないか、そこに書かれている電話につながるかも確かめましょう。

「安いから二セモノでもいい」と安易な気持ちで購入すると、商品が届かなかった、粗悪品だったというトラブルだけでなく、購入する際に入力した個人情報が流出して、別の犯罪に巻き込まれる危険性もあります。

## ■ 1回だけのつもりで注文したら、定期購入になっていた。

「ダイエットに効果あり」「有名女優も使用」とうたう広告を見て、割引価格だからと商品を購入したところ、1回だけのつもりが定期購入契約になっていた、という相談が多く寄せられています。解約を申し出ようとしても電話がつながりにくかったり、通常価格を請求されたりします。

「定期購入である」などの表示があれば、それに従うことになるので、購入や返品の条件をしっかりと確認しましょう。

スマートフォンからの注文は、画面が小さく表示に気づきにくいことがあるので、特に注意が必要です。

## ■ タレント・モデルのオーディションに合格したが、トラブルになってしまった。

インターネットで見つけた芸能事務所のオーディションや、SNSに書き込まれたタレント事務所の募集広告を見て面接を受けたら合格したが「芸能スクールに通うために高額な入学金を支払うように言われた」「アダルトDVDやアダルトサイトへの出演を強要された」というトラブルが発生しています。

契約をする際は、どのような活動をするのか、費用はかかるのかなど、契約内容を十分に確認しましょう。また、その場で契約することは避け、家族に相談するなどして冷静に判断しましょう。

## 衣類等の洗濯表示（取扱い表示）が変わりました

- 記号のデザインが新しくなり、41種類のより細かな表示に変わりました。
- 新たに、酸素系漂白剤やタンブル乾燥、クリーニング業者によるウエットクリーニング等の記号が加わっています。
- 表示は、家庭洗濯、漂白、乾燥、アイロン等の処理の上限を表しています。記号が示す強さ（上限）か、それより弱い範囲内で洗濯をしましょう。
- 記号だけでは伝えられない情報は、簡単な言葉で記号の近くに記載されています。（例：「洗濯ネット使用」「中性洗剤使用」等）

例えば…

- 液温40℃を限度として洗濯機で洗える
- 酸素系漂白剤のみ使える
- タンブル乾燥ができない
- 脱水して平干し
- 底面温度200℃までアイロン掛けできる

くわしくは

新しい洗濯表示

検索

# 電子レンジの事故を防ぎましょう

簡単調理に役立つ電子レンジですが、使い方によっては、大きな事故につながることもあります。何気なく使っている人も多いと思いますが、ちょっと注意してみましょう。



## 事例 1

電子レンジでマグカップに入れた牛乳を温めたところ、庫内から発火した。

### 原因

電子レンジ庫内の食品カスや、長年の使用によって蓄積した汚れにマイクロ波\*が集中し、一気に加熱されたため発火したと思われます。

※ 電子レンジで対象物を加熱する際に照射される電磁波

### アドバイス

こまめに庫内の手入れを行い、汚れた状態で使用しないようにしましょう。

電子レンジの庫内で発煙、発火した時に、あわてて扉を開くと、酸素が急激に庫内に入るため、炎の勢いが増すこともあり、危険です。まず「切」ボタンを押して動作を停止させてから電源プラグを抜き、扉を開けずに、煙や火がおさまるのを待ちます。もし、それでも火がおさまらない場合や、扉が開いてしまった場合は水などで消火します。

## 事例 2

冷凍の焼飯を袋のまま電子レンジで加熱したところ、袋の四隅が炎を上げて燃え始めた。あわてて、手で消したところ1週間のやけどを負った。

### 原因

アルミの袋入りの食品をそのまま電子レンジに入れてしまったためと思われます。

### アドバイス

電子レンジで調理する冷凍食品は、袋のまま調理するものや、袋から出して調理するものなど、商品によって取扱いがさまざまです。同じようなパッケージの商品でも取扱い方法が異なるのでよく確認しましょう。

また、金属装飾が施された食器を使用した場合も火花が散ることがあるので電子レンジでは使用しないようにしましょう。



## 事例 3

電子レンジ用温泉卵生成器を使用して卵を取り出そうと触ったところ、卵が爆発して顔にやけどを負った。

### 原因

卵を電子レンジで加熱し過ぎたことが原因であると思われます。

### アドバイス

卵は殻付きの状態でも殻を割った状態でも、電子レンジで加熱すると破裂することがあります。電子レンジの取扱説明書の注意書きにも、そのように記載されています。電子レンジ用の卵調理器具は、卵が破裂する危険性があることを認識しましょう。加熱の条件をよく確かめた上で使用し、加熱直後の器具や卵などによるやけどにも注意しましょう。



## くらしのトピックス

### 4月1日から都市ガスの小売全面自由化が始まります！

家庭で使う都市ガスが、各地域の特定の都市ガス事業者からの購入に加え、国の登録を受けた事業者からの購入も可能になります。いろいろな料金メニューや他のサービスとのセット販売など、消費者が事業者を自由に選べるようになります。何も手続きをしない場合は、現在契約中の都市ガス会社から、これまでどおり都市ガスが供給されます。事業者には、契約を結ぶ際に、料金や条件などを説明する義務がありますので、十分に説明を聞いた上で契約を結ぶようにしましょう。

ガス小売自由化についてのお問合せ窓口

経済産業省 … 03-3501-3506



## エルちゃんの“わん”デー講座

|                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                 |               |                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------------------------------------|
| <b>テーマ</b>                                                                                                                                                       | 今度はガスが?! ～ガス・電気の小売自由化について知ろう～                                                                                                                                                                   | <b>講師</b>     | 経済産業省 電力・ガス取引監視等委員会事務局 職員          |
| <b>内容</b>                                                                                                                                                        | 平成 28 年 4 月より電力の小売全面自由化が開始されましたが、今度は平成 29 年 4 月からガスが小売全面自由化になります。この講座では、先に小売全面自由化された電気とともに新たに自由化されるガスについて、それぞれの供給の仕組みはどうなっているのか、自由化は生活にどんな影響を与えるのか、電力会社・ガス会社を切り替えるには何に注意する必要があるのか等わかりやすくお話しします。 | <b>対象</b>     | 大阪市内在住・在勤・在学の方                     |
| <b>日時</b>                                                                                                                                                        | 2月15日(水) 14時00分～15時30分                                                                                                                                                                          | <b>定員</b>     | 70人(※申し込み多数の場合は抽選)                 |
| <b>場所</b>                                                                                                                                                        | <b>会場</b> 阿倍野市民学習センター 講堂<br>[住所] 〒545-0052 阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300 あべのペルタ3階<br>[最寄駅] 地下鉄「阿倍野駅」JR「天王寺駅」、近鉄「大阪阿部野橋駅」                                                                                   | <b>締め切り日</b>  | 2月8日(水) (締切後も定員に満たない場合は随時受け付けます)   |
| <b>申し込み・問い合わせ先</b>                                                                                                                                               | 大阪市消費者センター                                                                                                                                                                                      | <b>申し込み方法</b> | 電話、大阪市電子申請システム(大阪市消費者センターホームページから) |
| TEL:06-6614-7522 FAX:06-6614-7525 URL: <a href="http://www.city.osaka.lg.jp/lnet/page/0000384221.html">http://www.city.osaka.lg.jp/lnet/page/0000384221.html</a> |                                                                                                                                                                                                 |               |                                    |

## エルちゃんのファミリー講座

|                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                         |              |                                                        |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|--------------------------------------------------------|
| <b>テーマ</b>                                                                                                                                                       | 第1部「高齢者住宅の種類と選び方、契約時の注意点」 第2部「日常生活における高齢者の見守り」                                                                                                          | <b>日時</b>    | 2月19日(日) 14時00分～16時20分                                 |
| <b>内容</b>                                                                                                                                                        | 第1部は、高齢者住宅の種類や費用、契約におけるよくあるトラブルや注意点などについて、第2部は、高齢者の消費者トラブルを防止するために、家族等による見守りのポイントや被害に遭った際の対処方法などについてお話しします。                                             | <b>講師</b>    | 第1部:高齢者住宅情報センター大阪センター長 米沢なな子<br>第2部:大阪市消費者センター 消費生活相談員 |
| <b>場所</b>                                                                                                                                                        | <b>会場</b> 総合生涯学習センター 第1研修室<br>[住所] 〒530-0001 北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階<br>[最寄駅] 地下鉄:御堂筋線「梅田駅」、四つ橋線「西梅田駅」、谷町線「東梅田駅」、JR「大阪駅」、東西線「北新地駅」、阪神電車「梅田駅」、阪急電車「梅田駅」 | <b>対象</b>    | 大阪市内在住・在勤・在学の方                                         |
| <b>申し込み・問い合わせ先</b>                                                                                                                                               | 大阪市消費者センター                                                                                                                                              | <b>締め切り日</b> | 2月14日(火) (締切後も定員に満たない場合は随時受け付けます)                      |
| TEL:06-6614-7522 FAX:06-6614-7525 URL: <a href="http://www.city.osaka.lg.jp/lnet/page/0000386248.html">http://www.city.osaka.lg.jp/lnet/page/0000386248.html</a> |                                                                                                                                                         |              |                                                        |

## 消費のサポーターによる高齢者向け消費者問題ミニ講座

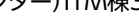
|                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                               |               |                                                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----------------------------------------------------------|
| 高齢者の悪質商法被害を未然に防ぐため、老人クラブや自治会・趣味のサークルなどの集まりに「消費のサポーター」が出向き、高齢者を狙う悪質商法の手口とその対策、被害にあわないための注意点などをお伝えします。わかりやすく楽しいと好評です。ぜひお申し込みください。<br>※「消費のサポーター」とは、高齢者を狙う悪質商法の手口とその対策、被害にあわないための注意点などを、わかりやすく情報提供するボランティアです。 |                                                                                                                                                                               |               |                                                          |
| <b>内容</b>                                                                                                                                                                                                  | 高齢者に被害の多い悪質商法の手口とその対策 など                                                                                                                                                      | <b>申し込み方法</b> | 「消費のサポーターによる消費者問題ミニ講座 申込書」に必要事項を記入し、開催日の1カ月前までに提出してください。 |
| <b>対象</b>                                                                                                                                                                                                  | 大阪府内の高齢者10人以上の集まり                                                                                                                                                             | <b>主催</b>     | 大阪府消費生活センター                                              |
| <b>申し込み・問い合わせ先</b>                                                                                                                                                                                         | (委託先)公益財団法人 関西消費者協会 TEL:06-6612-2330<br>詳しくはこちら ▶ <a href="http://kanshokyo.jp/web/kouza/supporter/supporter.html">http://kanshokyo.jp/web/kouza/supporter/supporter.html</a> |               |                                                          |

## あなたの学校に講師を派遣します(教職員・保護者等向け)

|                                                                                             |                                                                                                                                                                                  |               |                                              |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----------------------------------------------|
| 大阪府では教職員と保護者等を対象に無料で講師を派遣し、児童・学生によくある消費者被害の現状とその対処法などを学んでいただきます。内容をご相談に応じます。詳しくはお問い合わせください。 |                                                                                                                                                                                  |               |                                              |
| <b>内容</b>                                                                                   | 子どもたちによくある消費者トラブル など                                                                                                                                                             | <b>申し込み方法</b> | 「消費者教育講師派遣依頼書」に必要事項を記入し、開催日の1カ月前までに提出してください。 |
| <b>対象</b>                                                                                   | 大阪府内の教職員と保護者等                                                                                                                                                                    | <b>主催</b>     | 大阪府消費生活センター                                  |
| <b>申し込み・問い合わせ先</b>                                                                          | (委託先)公益財団法人 関西消費者協会<br>TEL:06-6612-2330<br>詳しくはこちら ▶ <a href="http://kanshokyo.jp/hp/koushi_haken/haken_shokuin.html">http://kanshokyo.jp/hp/koushi_haken/haken_shokuin.html</a> |               |                                              |

## 大阪市消費者センター

ニュートラム「トレードセンター前」駅 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2丁目1番10号 ATC(アジア太平洋トレードセンター)ITM棟3階

|        |                                                                                                                           |                                                                                                                                                                             |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 消費生活相談 | ☎06-6614-0999                                                                                                             |   |
| メール相談  | 毎日 10:00～17:00 (12月29日～1月3日は除く) ※大阪市内にお住まいの方が対象です。<br>ホームページからメール相談にアクセスしてください。(12月28日～1月3日は除く)                           |                                                                                                                                                                             |
| ホームページ | <a href="http://www.city.osaka.lg.jp/lnet/page/0000370871.html">http://www.city.osaka.lg.jp/lnet/page/0000370871.html</a> |                                                                                                                                                                             |



## 大阪府消費生活センター

|                                                                                                                                                |               |                                                        |                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|--------------------------------------------------------|------------------------------------|
| ニュートラム「トレードセンター前」駅 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2丁目1番10号 ATC(アジア太平洋トレードセンター)ITM棟3階                                                                      |               |                                                        |                                    |
| <b>消費生活相談</b>                                                                                                                                  | ☎06-6616-0888 | 月～金 9:00～17:00 年末年始、祝休日は除く ※お住まいの市町村に相談窓口のない府民の方が対象です。 |                                    |
| <b>メール相談</b>                                                                                                                                   | 府消費生活 電子メール相談 | <b>検索</b>                                              | (年末年始、土・日・祝休日に受けた相談の返信は、休み明けになります) |
| <b>ウェブサイト「消費生活事典」</b><br>消費生活事典 <b>検索</b>                                                                                                      |               |                                                        |                                    |
| <b>消費者問題の専門家団体が実施する週末相談 (年末年始除く10:00～16:00)</b><br>■土曜日/06-4790-8110 公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会<br>■日曜日/06-6203-7650 公益社団法人 全国消費生活相談員協会 |               |                                                        |                                    |
| ※お電話をおかけの際は、番号をよくご確認ください。                                                                                                                      |               |                                                        |                                    |

